



PUBLIC MAGAZINE

パブリック マガジン

第449号

かみいはる

発行 上士幌町農業協同組合

編集 営農振興部営農振興課

印刷所 上士幌印刷



上士幌町新規就農者激励会 記念撮影

目次

P 1…令和7年度農業後継者新規就農者激励会
P 2…第54回十勝総合畜産共進会
P 3…就任のご挨拶
P 4…理事会だより 行事予定
P 5…JA女性部夏季研修会開催
P 6…JA女性部花壇づくり
P 7…フレッシュミズ部会夏季研修会
すずらん会8月例会
P 8…酪農情報
P 9…第52回北海道バルーンフェスティバル
家の光

P 10…JA青年部畑作部会管内視察研修開催
ご飯を楽しく楽しもう
P 11…第19回上士幌町酪農ヘルパー有限責任事業組合総会
生産資材店舗前販売促進会開催
P 12…上士幌町農協コントラクター事業令和7年度一番牧草収穫作業実施
おいしいミルクレシピ
P 13…年金友の会パークゴルフ大会
人間ドック受診のお知らせ
P 14…年金友の会一泊慰安会開催される
P 15…Jミルク



高橋組合長挨拶



激励状贈呈 白石 陸人さん



激励状贈呈 石川 璃空さん



石川 璃空さん挨拶



白石 陸人さん挨拶

新規就農者激励会

令和7年度農業後継者

これからの農業を担う二名の門出を祝う

新たに農業後継者及び新規就農された方々を対象に例年行われている新規就農者激励会が六月十六日、「金亀亭」にて開催された。昨年一月か

はじめてにJA上士幌町高橋代表理事組合長より挨拶をいただき、上士幌町佐藤副町長、農業委員会高木会長から対象

者へ激励の挨拶を行った。続いてJAグループ四連・全共連連名による激励状と記念品が高橋代表理事組合長より贈呈された。その後、新規就農者からの挨拶が行われ、「一人の農業者としての自覚を持ち、上士幌町農業に大きく貢献できる様に様々な技術習得に励み立派な農業経営を行っていきけるよう頑張っていきたい。」と決意を述べた。最後に記念撮影を行い、会食ではこれから

の農業経営や農業に対する思い

新規就農者

萩ヶ岡

・白石 陸人

(青山 智哲)

北門

・石川 璃空

(石川 貴彦)

についてそれぞれ語り合う場面が見られた。

第54回

十勝総合畜産共進会



町内出品馬の審査風景

25部 優等賞2席
(同) F U F 出品牛 さんまるこ2

第54回十勝総合畜産共進会が十勝農協連主催で7月10日～11日に音更町の十勝農協連家畜共進会会場で開催された。

本町からも丹精込めて育てられた肉用牛五頭・種馬三頭が選抜された。

審査員は、(一社)北海道酪農畜産協会家畜登録改良部部長岸大輔氏と、(公社)日本馬事協会業務部次長山下大輔氏が行い、手際良く優秀家畜をピックアップしていた。

結果、本町の出品牛では第24部に出品した(同)F U Fの「ちゃも」が優等賞4席、第25部に出品した「さんまるこ2」が優等賞2席で全道共進会の出場資格を獲得した。

第54回 十勝総合畜産共進会 出品畜入賞結果

開催日 令和7年7月10日・11日

肉用牛の部	順 位		部 門	名 号		生年月日	父・母・母の父	出 品 者		
	最 高 位		25	か な		R 6 . 7 . 2	福之鶴・かなこ 勝忠平	足寄町 遠国 和宏		
	最 群	高 出 品	23	い ち え		R 5 . 3 . 24	北美津久・うめの 梅栄福	十勝池田町 武田 大治		
				ひ お り		R 5 . 3 . 11	北美津久・さきな 勝早桜5	十勝池田町 武田 大治		
				す み れ 2		R 4 . 4 . 23	英貞・すみれ 隆之国	十勝池田町 多田 将平		
審査員特別賞	順 位		部 門	名 号		生年月日	父・母・母の父	出 品 者		
	乳 徴		25	ふ く か ね		R 6 . 7 . 21	福勝鶴・きおみ21 安福久	士幌町 小野 翔太		
	種 牛 性	23	い ち え		R 5 . 3 . 24	北美津久・うめの 梅栄福	十勝池田町 武田 大治			
			ひ お り		R 5 . 3 . 11	北美津久・さきな 勝早桜5	十勝池田町 武田 大治			
			す み れ 2		R 4 . 4 . 23	英貞・すみれ 隆之国	十勝池田町 多田 将平			
本町出品牛	順 位		部 門	名 号		生年月日	父・母・母の父	出 品 者		
	1－1		25	ゆ み の		R 6 . 8 . 7	福勝鶴・たかおつく 貴隼桜	(有)遠山農場		
	2		26	ぎ り し ゃ		R 6 . 5 . 30	北美津久・ろまお 百合茂	(有)遠山農場		
	優－4		24	ち ゃ も		R 3 . 4 . 28	知恵久・ちゃもろ 勝早桜5	(同) F U F		
	優－2		25	さんまるこ2		R 6 . 8 . 11	福勝鶴・べねちあ 安福久	(同) F U F		
	1－5		26	つ る ぼ し		R 6 . 5 . 25	福之鶴・みつぼし 勝忠平	(同) F U F		
馬部	順 位	部門	名 号		品種	毛色	性別	生年月日	父・母	出 品 者
	最高位	34	アアモンドメガミ		日晩	青毛	雌	H28. 4 . 6	アローファイター ハツヒメタカラ	本別町 新津 良明
本町出品牛	順 位	部門	名 号		品種	毛色	性別	生年月日	父・母	出 品 者
	3	33	円 勢		バルジョン	芦毛	雌	R 2 . 2 . 8	エランドネスク 万必	鈴木 義美
	2－1	33	ヒメトラマジック		日晩	鹿毛	雌	H29. 4 . 20	ナリタボブサップ メジロルビー	㈱金福畜産
	2－1	34	繁 栄		日晩	鹿毛	雌	H26. 5 . 11	コトノカツマ 夕宝ヒメ	㈱金福畜産

第34回北海道肉用牛共進会出場権獲得

就任のご挨拶



常務理事

林

宏行

組合員の皆様には、平素より当組合事業に格別のご高配を賜り心からお礼申し上げます。

この度、六月六日に開催されました第七十七回通常総会において理事として承認いただき、その後の理事会において常務理事に選任されました。

このような大役を仰せつかりまして、その重責に大変身の引き締まる思いではございますが、平成五年に当組合に入組して以来、様々な部署での経験を活かし微力ではございますが、JA役員の一員として精一杯業務遂行に尽力していく所存であります。

農業を取り巻く情勢は、長引くロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、緊迫が続く中東情勢など、国際情勢は混乱を極め、さらにはアメリカのトランプ政権による農畜産物を含む相互関税の提言なども影響し、円安水準が続き物価高騰に拍車をかけ、肥料・飼料・燃油価格などの営農物資から日常生活

用品まで、あらゆる物財が高騰していることで、過去にないほど厳しさを増しております。

そのような状況下におきましても、本町の基幹産業である農業を支える組合員の皆様、そしてJAならびにJAグループが結集し、今まで以上に農業施策を訴え、持続可能な農業発展のために、この難局を乗り越えるべく一歩ずつ前進していくことが最も重要だと考えております。JAの健全経営と円滑な事業運営を合わせて取り組んでまいりますので、組合員の皆様には引き続き深いご理解ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も実り多き秋を迎えることができ、組合員の皆様とそのご家族、JA役職員のご健勝とご発展を祈念申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶



代表監事

遠山昇治

六月六日開催の第七十七回通常総会におきまして、監事としてご承認

いただき、その後の監事会におきまして代表監事に選任されました上音更地区で畑肉経営をしております遠山と申します。

この度、代表監事というその重責に改めて身の引き締まる思いでございます。組合員の皆様にはこれまで色々な形でお世話になってきました。

これからは少しでも恩に報いるべく、職務に誠実に向き合い務めて参ります。監事として、これから組合の健全経営に向け、監事会で協力体制をしっかりと構築し、内部監査室と

連携を密にしながら監査の充実を図りたいと思います。

農業を取り巻く情勢は、いまだ明るい兆しを見出せていませんが、潤いのある豊かな農業経営が出来るよう、組合員の皆様、農協、JAグループが一丸となり、この厳しい局面を乗り越えていかなくはならないと考えております。

最後になりますが、本年も組合員の皆様には、ご健勝で活躍出来ますことと、天候にも恵まれ豊穡の秋が迎えられますようご祈念申し上げます就任の挨拶とさせていただきます。

理事会だより

第5回理事会

令和7年6月18日

報告事項

1. 内部監査報告について
2. 関連会社の財務状況について
3. JAバンク基本方針に基づく業務執行体制の報告について

議案第4号

共同計算運営の基本事項について

議案第5号

固定資産の取得について

協議事項

1. 第59回上士幌町家畜品評会入賞結果について
2. TMRセンター利用拡大について
1. 組織力強化プログラムの実施について

議案第1号

行政庁に提出する業務報告書について

議案第2号

令和7年度における余裕金の運用について

議案第3号

種子馬鈴薯特別委員の委嘱について

第6回理事会

令和7年7月17日

報告事項

1. 第1・四半期監査報告について

議案第1号

経理規程の一部変更について

議案第2号

部門専門委員会要領の一部変更について

議案第3号

飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援事業実施要綱の制定について

議案第4号

組合の業務及び財産の状況に関する説明資料について

定について

13. 固定資産の取得について
14. 一番牧草収穫作業受委託事業結果について

2. 内部監査報告について
3. 組合員の脱退について
4. JAバンク基本方針に基づく経営状況の報告について
5. 営農貯金の利率について
6. 農家施設資金の利率について
7. 令和7年度「JAバンク経営戦略シート」の策定について
8. 令和7年度農産物作付実測面積について
9. 令和7年度春季主要作物定期生育状況調査結果について
10. 第1・四半期生乳生産状況について
11. 第54回十勝総合畜産共進会（肉用牛の部・種馬の部）入賞結果について
12. 令和7年度肥料価格の設定



行事予定

9月

2日 和牛市場

8日 乳牛市場

10日 飼料定配

11日 育成牛市場

18日 F1市場

9月下旬 農業廃プラ

24日 乳牛市場

25日 飼料定配

10月

2日 和牛市場

6日 乳牛市場

9日 育成牛市場

10日 飼料定配

14日 F1市場

10月下旬 農業廃プラ

21日 乳牛市場

24日 飼料定配

29日 馬市場



矢戸部長挨拶

矢戸部長の挨拶で開会した後、舟根副部長の乾杯の音頭で懇親会が行われた。懇親会では美味しい料理を堪能し、初めて会う部員もいたことから自己紹介を行った。自己紹介では支部、名前、趣味などを言い合い、終始笑いの絶えない会となった。閉



J A 女性部

夏季研修会開催

J A 女性部（矢戸藍部長）は七月十八日、金亀亭で夏季研修会を開催し、二十名の部員が参加した。

会挨拶を石川副部長が行い、最後は一本締めで閉会となった。今回の夏季研修会は部員間の交流をもっと行いたいという役員の想いで、計画実行した。女性部がより一層絆と輝きを増した研修会となった。



乾杯！



一本締めの様子



懇親会の様子



JA女性部花壇づくり



🌸 花を通して心の豊かさを深めよう 🌸



みなさんお疲れさまでした

J A 女性部（矢戸藍部長）は、六月九日にホクレンスタンド前の花壇耕起、移植作業を行った。

当日は晴天の中での作業だった。花壇耕起には舟根忍徳さんと猪狩裕平さんにも手伝って頂き手際よく作業が進められた。

役員がデザインした構成にオレンジ色のマリーゴールドなど色とりどりの花約千本が役員によって綺麗に植えられた。

デザイン画を一つ一つ確認しながら順調に作業が進み、花の色を組み合わせ色鮮やかな花壇が完成した。



耕起作業の様子



本所前鉢植え



移植作業の様子



この花壇整備は女性部の重点目標である農村美化、花に彩られた明るい景観づくり、農村ならではの活き活きとした生活空間を大切に、花を通して心の豊かさを深めるため毎年実施しており、町の環境整備の一環として事業費の一部助成を受けている。

花壇の草取り、給水等を各支部の当番制により管理していく。



ホクレンスタンド前花壇

フレッシュミズ部会

夏季研修会開催



ハムづくりの様子

「チーズケーキ・ハムづくり」

J A 女性部フレッシュミズ部会（伊藤早紀部会長）は7月8日食品加工センターで夏季研修会を行った。

同じ上士幌町で農業を営み家庭を預かっているフレッシュミズの交流を深めるため開催されており、この日は8名が参加しチーズケーキとハム作りを行った。

アイスクリームづくりを行う予定だったが機械の故障により、急遽役員が講師となり2種類のチーズケーキづくりを行った。

横山副部会長の挨拶から始まり、食品加工セン

ター職員の指導の下、

2班に分かれて手際良く作業が進められた。

出来上がったチーズケーキとハムは参加者で分けて解散となった。



チーズケーキづくりの様子

すずらん会

8月例会

「体力測定講習会」開催



J A 女性部すずらん会（大平照子会長）は7月31日、スポーツセンターにて8月例会を開催した。

会員8名が参加し、上士幌町役場生涯学習課菅原氏を講師に迎え、「体力測定講習会」が行われた。

大平会長の挨拶で開会し、菅原氏より3種のトレーニング器具の使い方について説明を受け、その後体力測定を行った。

体力測定は6種目をペアで行い、握力や上体起こし、開眼片足立ちなどを計測した。それぞ

れのペアから拍手や笑い声が聞こえてきた。すべての計測が終わり、自身の測定結果を全国平均と見合わせ、日々どのような体力づくりを行えばいいのかを学んだ。

体力測定講習会終了後は、一休で昼食をとり、解散となった。



体力測定の様子



トレーニング器具の使い方

酪農情報

令和7年度6月 生乳受託販売実績数量

	受託戸数	受託乳量	前年比	乳代 ①	単価	補給金 ②	合 計 ①+②	単価	前年との差
上士幌町	戸 57	kg 10,626,384.0	% 101.4	円 1,225,618,902	円 115.34	円 99,276,993	円 1,324,895,895	円 124.68	4.78
十勝管内計	938	111,150,426.2	105.0	12,956,235,379	116.56	1,038,422,867	13,994,658,246	125.91	5.04
全道計	4,184	341,089,335.6	103.8	40,111,995,179	117.60	3,186,627,117	43,298,622,297	126.94	5.15

	累計受託乳量 kg	前年比	単 価	前年との差	乳脂肪率 %	無脂固形率 %
上士幌町	kg 32,574,779.0	% 100.0	円 121.4	% 2.0	% 3.904	% 8.878
十勝管内計	338,262,442.9	104.0	122.6	2.1	3.988	8.878
全道計	1,034,049,028.5	102.7	123.7	2.4	4.071	8.872

家畜市場成績

令和7年度 ホクレン十勝肉牛市場消流情報（7.7.3）（7.7.17）

	黒毛和種・メス	黒毛和種・去	乳用交雑・メス	乳用交雑・去
出場頭数 頭	392	503	1,464	1,324
成立頭数 頭	388	493	1,427	1,283
売買比率 %	99.0	98.0	97.5	96.9
売買金額 円	252,074,900	374,909,700	566,861,900	559,524,900
最高金額 円	825,000	1,008,700	536,800	524,700
最低金額 円	342,100	220,000	110,000	220,000
平均金額 円	649,678	760,466	397,240	436,107

令和7年度 ホクレン十勝地区乳牛市場消流情報（7.7.7）

	初妊牛小計	経産牛小計	合 計	上士幌町
出場頭数 頭	679	130	812	59
成立頭数 頭	657	129	789	59
売買比率 %	96.8	99.2	97.2	100.0
売買金額 円	404,123,500	59,084,300	464,076,800	36,448,500
最高金額 円	1,243,000	710,600	1,243,000	759,000
最低金額 円	155,100	198,000	149,600	284,900
平均金額 円	615,104	458,018	588,184	617,771

第52回



バルーンフェスティバル

北海道



青年部によるトラクター展示

第五十二回バルーンフェスティバルが八月一日から三日間の日程で本町航空公園にて開催され、全国各地から多くの来場者が訪れた。一日目の一日にはJ A青年部（伊藤顕太郎部長）によるトラクター展示を行った。来場者は大人も子どもも日頃見た事ない大型農業機械の運転席に座り記念撮影を行った。



女性部によるじゃがいも無料提供

また農畜産物消費拡大を目的にJ A女性部（矢戸藍部長）による、じゃがいもと牛乳の無料提供が行われた。用意されたじゃがいもと牛乳はあつという間になくなり、大盛況のうちに終了し、訪れた来場者や家族連れに喜ばれた。

多くの来場者に上士幌町の魅力を伝えられただろう。



賑わうバルーン会場



家の光

65年時の読めいん

思い出を支えに今日も楽しもう
つながりて老いる

だれにでも訪れる「老い」。でも年をとることは決してマイナスなことばかりではありません。筋肉や脳が何歳からでも成長できるように、心にもまた、若々しさを保つ力があります。心が元気なら、毎日はずっと楽しくなるはず。大切なのは、人とながることです。

心を老けさせないために今日からできること、そして、様々な世代とつながる場を設けているJ Aの取り組みを紹介します。

10月号予告

暮らしが変わるむだが減る
冷蔵庫レポリユーション！

冷蔵庫は暮らしを映し出す鏡。ひいては使う人の身体の状態を表すものです。冷蔵庫の容量や使い方を家族構成に応じて工夫することで、食品ロスを減らし、家事の効率もぐんとアップします。冷蔵庫を変えれば、暮らしが変わる。これからの人生をより楽しく豊かに過ごせるように、食材のむだ使いはもちろん、家事における労力のむだ使いも防ぐ革命的な冷蔵庫活用術を紹介します。

J A 青年部畑作部会 管内視察研修開催



七月八日、J A 青年部畑作部会（泉田澄夫部長）は管内視察研修を開催し、部会員七名が出席した。

当日は本別町にある北海道農業大学の視察を行い、畑作園芸学科主任講師 和田由紀夫氏より校内の圃場や生徒の取り組み内容などの説明を受けた。青年部員は大学内の圃場を視察し自分たちが栽培していない作物なども含めて視察を行った。大学の取り組みを理解しながら視察出来たことで有意義な視察研修となった。家業が農家を営んでいる生徒が多く、実際に実家で抱えている課題の解決方法や実家で行っていない栽培方法で研究プロジェクトに取り組んでおり、部員達も生徒が考えながら作物を栽培している圃場に興味津々となっていた。

視察研修を終え、泉田部長は「今年も無事に視察研修を実施する事が出来て良かった。農家を志す学生の取り組みや話を聞いて、自分達と共通する点や新しく学べた事も多々あり、同じ農業の仲間として未来ある農業を目指していきたい。」と話していた。今後も当部会では子ども農業体験事業や各種研修会、行事などを積極的に開催していく。



北海道農業大学校にて



視察風景

お米をよりおいしく炊くには？

「飯をおいしく炊くもう」

米・食味鑑定士／お米ライター●柏木智帆

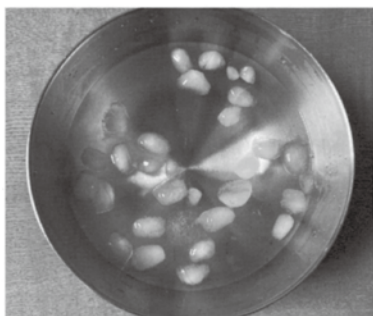
お米を洗ったり炊いたりするときには冷たい水を使い、冷蔵庫の中で6時間以上吸水させることで、水が米粒のすみずみまで行き渡り、その水が熱伝導の役割を果たして芯まで熱を伝えることができます。低温の状態から炊き始めることで、沸騰までにかかる適度な時間（8～10分ほど）を確保しやすくなり、じつくりと熱が入ることのでふくらみ炊き上げることができるのです（炊飯器の場合、普通炊飯モードは温度を上げて吸水させていくため、単純に熱が入る早炊きモードがお勧めです）。

そうはいっても、夏は水道から出る水の温度が20度を超えてしまいがち。水温を下げるために、炊飯時に水を入れて炊く方法がメディアなどでよく紹介されていますが、この方法はお勧めできません。その理由は、氷を置いた箇所とそうでない箇所の温度差が生まれてしまうからです。すると、米の吸水速度が変わってしまい、熱の入り方も変わり、炊きむらが生じてしまいます。

実際に氷を置いたまま炊飯してから、釜のご飯の上部だけを取り除いてみると、全体的に硬めに炊き上がり、所々のご飯粒の表面が溶けてい

る一方で、釜の中心や下部は全体的に軟らかい印象でした。全体のご飯をほぐすと、ご飯粒が団子のようにダマになっている部分もあれば、ご飯粒の表面がけば立ってしまっている部分もありました。水によって、熱の対流に影響が出てしまうことも推測されます。

夏は米に最初に触れる水と、最後に触れる（吸水と炊飯の）水だけでも、あらかじめ冷蔵庫で冷やしておくとう便利です。冷やしたときは水の順番ですが、米の上に直接置かず、ボウルや冷水筒などに水と氷を入れ、氷を溶かし切ってから冷たいうちに使うと良いでしょう。吸水は冷蔵庫の中がお勧めです。



氷を溶かした冷水はすぐに使うか冷蔵庫へ

七月十四日、上士幌町酪農ヘルパー有限責任事業組合（宮内公哉組合長）の第十九回定期総会が農協会議室にて開催された。

開会にあたり宮内組合長より、「本町における酪農ヘルパー事業は年々需要が増え、先取り予約や受付の殺到により抽選、調整等でご不便お掛けしますが、今後ご理解と



宮内組合長挨拶

ご協力を頂きますようお願い申し上げます。」と挨拶。

続いて、来賓の高橋組合長より祝辞が述べられた。

東居辺支部の谷口強太氏が議長に選任され、議事・進行を務め、全議案原案通り承認された。

【新役員体制】

組合長	根本明則
副組合長	菅原浩希
理事	矢戸宏和
監事	阿部友和
	猪狩大補
	青木昇一
	谷口強太



第19回

「ゆとり」ある経営を

上士幌町酪農ヘルパー有限責任事業組合総会



総会の様子



議長に谷口強太氏

生産資材店舗前 販売促進会開催



収穫期前の部品展示即売会が8月7日、農協の生産資材店舗前にてメーカー協力のもと開催された。電動工具やトラスプレー等多数用意され、お得になった商品や農作業に向けた消耗品を買い揃えていた。メーカー販売担当者からの機能説明が行われ、賑わいを見せた展示会となった。



販売促進会の様子

上士幌町農協コントラクター事業



令和7年度 一番牧草収穫作業実施



自走式ハーベスターによる収穫作業

上士幌町農協コントラクター事業は6月中旬の利用者全体会議を経て6月11日から6月30日までの延べ15日

間の日程で一番牧草収穫作業を行った。

収穫期間中は降雨に見舞われた場面もあったが、総体的に好天で推移し、作業は利用者、関係機関の協力もあり、順調に進み、6月中に全作業を終えることができた。

収量、品質については、春耕期が曇天に見舞われ生育は平年を下回った状態で推移したが6月以降の好天により生育は回復し概ね平年並の収量で、天候にも恵まれ高品質なサイレージの確保が期待

できると見込んでいる。

作業体制については、4セット体制での作業が行われ、作業面積は全体で1,826.71ha（前年度1,666.46ha）であった。

今後もコントラクター事業では消化液散布、堆肥散布、二番牧草収穫、デントコーン収穫、ビート・大豆収穫等を実施して参りますが、昨今の働き方改革、天候不順等と取り巻く環境は厳しさを増しております。今後もより作業効率を高め適期作業を行うためにも利用者の事前準備等、益々のご理解、ご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



モアヨンによる刈倒し作業



牛乳をもっと食卓に

おいしい
ミルクレシピ

牛乳をプラスして自然な甘さの生地に

アサリとニラの
スパイシーお焼き

材料(2人分・8枚)

アサリ(むき身)	90g
ニラ	1/2わ
カレー粉	小さじ1
小麦粉	80g
牛乳	180ml
卵	2個
塩	小さじ1/5強
こしょう	少々
ピザ用チーズ	40g
サラダ油	適宜

作り方

- ① アサリは塩水で振り洗いし、さっと湯通しして水気を切る。ニラは3cmの長さに切る。
- ② ボウルにAを混ぜ合わせ、アサリ、ニラ、ピザ用チーズを加えて混ぜる。
- ③ フライパンにサラダ油大さじ1/2を熱し、1枚当たり②の1/8量を流し入れて丸く広げる。中火で2、3分焼き、下側が固まったら裏返してこんがりするまで焼く。残りも同様に焼く。

※ボン酢しょうゆ、豆板醤(とうばんじゃん)など好みのたれを付けても楽しめます。

年金友の会 パークゴルフ大会



日頃の成果を**発揮**して



成績上位入賞者

年金友の会（泉田耕作会長）は六月十九日、高台公園でパークゴルフ大会を行った。
会員の健康増進と交流を深めるため同会発足後毎年開催されており、今年度は二十一名が参加した。当日は晴天の下でのプレーとなった。
十時頃より開会式が行われ、泉田会長より「日頃の練習の成果を発揮し、交流を深めるとともに、

皆さん怪我のないよう存分に楽しみましよう。」と挨拶。その後、高木専務より祝辞を頂き、ゲームへと移った。
各組三〜四名で回り、各ホールからは真剣に狙いを定めてショットを放つ姿が見られた。
十一時を過ぎた頃から次々にホ

● 成績発表 ●

男性の部

一位 菅 博 治
二位 田 坂 静 男
三位 下 村 幸 雄

女性の部

一位 田 坂 友 子
二位 松 井 京 子
三位 嶋 木 美 津 子



泉田会長挨拶



狙いをさだめて



ナイスショット！

ールアウトし、グループ毎にスコアの集計と水分補給をしながら、健闘を讃え合った。
表彰式では男女の上位入賞者に盾と記念品が授与され、他にも各賞が発表され、名前が呼ばれる度に仲間から拍手喝采の祝福を受けていた。

人間ドック受診のお知らせ

令和7年度人間ドックの検診事業が始まっています。

受診を希望されている方は今一度、ご自身の受診日の確認をよろしくお願い致します。



JA年金友の会 一泊慰安会開催される



ホテル大雪にて

上士幌農協年金友の会（会員数二百七十名、泉田耕作会長）は、七月十七日から十八日にかけて三十五名の会員の参加により層雲峡温泉宿泊の一泊慰安会を開催した。

十七日の朝、上士幌町農協事務所前より大型バスに乗り、初日の見学地である富良野市ファーム富田に向かって出発した。曇空で少し天候に不安が残る中での出発となった。道中、道の駅南ふらのでトイレ休憩を取りながら、富良野市に到着し、ハーブガーデン富良野にてバイキング形式での昼食を取った後、ファーム富田に到着した。ラベンダーも見頃の時期となっており大勢の観光客で賑わって

いた。広大な敷地一面に広がるラベンダーや様々な花を見学する人、お土産を買う人、ソフトクリームを食べている人の姿も見られた。続いて美瑛町四季彩の丘へとバスで移動した。到着するとこちらでも大勢の観光客でにぎわっていた。乗合いバスで景色を楽しむ人や歩いて散策する人、いろいろな形で景色を楽しんでいた。ファーム富田、四季彩の丘ともに天候にも恵まれ見頃を迎えた花畑の絶景に感銘を受けた。その後、本日の目的地である層雲峡温泉ホテル大雪へとバスを走らせた。

到着後は、ゆつくりと温泉につかって長旅の疲れを癒したり、部屋で休んだり宴会時間まで皆さんそれぞれの時間を楽しんだ。午後六時からは、大広間において宴会に入り、泉田耕作会長の挨拶と田中正利副会長の乾杯の音頭で宴会が始まり、おいしい料理に舌鼓を打ちながら、カラオケで盛り上がり、たくさんの方々の会々とお酒を交えた盛大な宴会となった。宴会の締めは菅原博治副会長の挨拶にてお開きとなった。

二日目は曇空の中での出発となった。バスで層雲峡内を移動し、黒岳ロープウェイ乗場に到着後、ロープウェイに乗り込み、

上空から見る広大な森林の景色も楽しみながら五合目山頂へと向かった。五合目へ到着すると小雨が降るタイミングもあったものの展望台に登る人や、歩いて山を散策する人もいて、自然を楽しんでいる姿が見られた。黒岳を降りた後は、バスにて流星の滝へと移動した。高所から流れてくる豪快な滝の前で写真を撮る人、水の音を聞きながら川沿いを散策する人の姿も見られた。続いておんねゆ温泉道の駅での買物、トイレ休憩をはさみ昼食会場のオホーツクビアフアクトリにて昼食をとった。食事後ここで製造している地ビールを購入する方々の姿も見られた。その後置戸町のオケクラフトセンター工芸館に到着し、実際に木のコップを手作業で製造している方の見学や

様々なお皿やコップなどの木の食器の買い物を楽しんでいた。

その後は足寄の道の駅にて休憩し、家族の待つ住み慣れた上士幌町への帰路につき、午後四時頃に無事、JA上士幌町前に到着した。来年も多くの会員のご参加を宜しくお願い致します。



四季彩の丘にて



懇親会の様子



大雪山国立公園にて

ミルクと一緒にはじめよう 熱中症に負けない元気な体づくり



夏を迎える前から、“運動後の牛乳”で熱中症リスクへの備えを
熱中症予防の基本は、発汗などによる体温調節機能を高めておくこと。運動の直後に牛乳を
飲むと、血液量が増えて血行もよくなり、暑さに強い体づくりにつながります。気温が上がりはじ
める時期から「運動＋牛乳」の習慣を続けて、夏を元気にすごしましょう。

